



## スウェーデンのEQT、パイオニアを台湾カーユエックスに売却 約1636億円



[東京 26日 ロイター] -

スウェーデンのプライベートエクイティ（PE）ファンド大手EQTは26日、パイオニアを11億ドル（約1636億円）で台湾を拠点とするディスプレイメーカー・インノーラックス（群創光電股分有限公司）の子会社カーユエックスに売却すると発表した。

パイオニアの発表によると、EQTが保有するパイオニアの全株式が年内に譲渡される見込み。カーユエックスはシンガポールに本社を置き、アジアに製造拠点を持ち、車載製品の設計・開発製造に特化している。パイオニアは「インノーラックスグループの新たなメンバーとしてグローバルでさらなる成長を目指す」とコメントした。

パイオニアは2019年に香港の投資ファンド、ベアリング・プライベート・エクイティ・アジア（BPEA）の完全子会社になり、上場廃止となった。EQTは22年にBPEAを買収している。

【M&A Online10周年イベントのご案内】7月15日開催トークライブ「成功するM&Aとは? その秘訣をGENDAとSHIFTに聞く!」 視聴無料、参加希望の方はこちらをクリック